

---

# 狂愛

音無 無音

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

狂愛

### 【Nコード】

N3638R

### 【作者名】

音無 無音

### 【あらすじ】

好きな少女が死んで、それを狂い愛する男の話。      いわゆる、変態の話。

**（前書き）**

狂っている人のお話です。  
作者は生粋の中二病です。  
そして変態d（r y

大切な子が死んだ。

死体がそのままだった。

「これ、いただいていいですか？」

もちろん、ダメだったから。

その男を殺して手に入れた。

もう、僕のものだ。

僕は一科学者だから、死体を腐らせずにそのままの状態を保つことができた。

そして。

君が生きている間。

一度も着てくれなかった、あのドレスを着せた。

「ふ、ふふ。可愛い、かわいいよ」

その白い肌。

少し開いた、薄ピンクの唇。

エメラルドグリーンが綺麗な瞳。

僕は全て、彼女の全てが好きだ。

死んでもなお、輝き続ける。

この、少女が。

「今度は、この服を着ようか」

ある日、ニュースを見ると、僕が指名手配されていた。

「チッ、あの男を殺したからか」

プチンと、テレビの電源を切った。

「この子は渡さない。僕のものだ、ずっと、ずっと!」  
ぎゅう、と彼女が来ている服をつかんだ。

「ずっと」

そして。

「僕のものだ」

彼は狂ったようにもう一度繰り返した。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3638r/>

---

狂愛

2011年10月3日11時24分発行